

なかつがわ

市の花 サラサドウダン

令和6年 中津川市議会 3月定例会



目次

令和6年度予算の規模と市税&借金(市債)の前年度比較	②
令和6年度予算の目玉事業	③
当初予算各部の主な取組みと議会の所見	④
議案	⑦
予算決算委員会報告	⑩
常任委員会報告	⑬
特別委員会報告	⑭
一般質問	⑮
編集後記他	⑳

トピックス

- 令和6年度当初予算
- 常任委員会から市への政策提言
- 特別委員会視察報告
- 令和6年能登半島地震への義援金を送りました

市議会だより
バックナンバー

Back
Number



令和6年度の

3つの柱

伸 ひとづくり

新規 ☆市立幼保こども園への 保育ICTシステムの導入

園児の登降園管理、職員のシフト管理等の
業務軽減、保護者の利便性向上

新規 ☆ぎふ木遊館サテライト施設(道の駅 花街道つけち)による森の担い手育成

☆地域の将来を担う人材の育成と確保(修学支援)

林業事業者、介護従事者、獣医師、医師、医療職員、保育士や幼稚園教諭など

☆放課後児童クラブ26か所・季節児童クラブ2か所の運営

西地区と阿木地区に増設。中津川幼稚園舎、西幼稚園舎を学童施設として改修

☆給食の材料費の物価高騰分(15%)を公費負担で支援 ☆産婦健康診査の拡充

☆(仮称)坂本学校給食共同調理場建設 ☆3か月児健診でのブックスタート事業の再開

☆市民と市長の対話集会実施

市民の皆様と対話の場を設置

進 地域づくり

新規 ☆市有施設予約システム導入

☆リニア駅周辺の土地区画整理

☆東濃東部都市間連絡道路の整備 ☆市道坂本264号線・市道坂本58号線他の整備

☆地域おこし協力隊による地域活性化 ☆集落支援員事業拡充

新規 ☆「清流の国ぎふ」文化祭2024の開催 新規 ☆2025岐阜ねりんピック開催準備

新規 ☆域学連携を強化するプラットフォームの実装 新規 ☆中津川公園テニスコートのLED化

新規 ☆付知峡仙樽の滝展望デッキ設置の詳細設計実施

心 安心づくり

☆高校生までの医療費を助成

新規 ☆50歳からの带状疱疹ワクチン助成

新規 ☆子ども家庭センターの設置

☆東濃5市消防指令センターの整備

新規 ☆加子母分団消防器具庫の統合

新規 ☆中津345号線歩道(西小学校の通学路)改良工事

新規 ☆落合小学校に大型車両進入道路確保のため井ノ下～山ノ田線道路改良工事

☆加子母公民館の耐震改修工事

新規 ☆加子母 小和知用水路改良工事

☆にぎわいプラザから行政機能の一部を中央公民館図書館跡に移転・会議室棟の建設

令和6年度予算の規模と市税&借金(市債)の前年度比較

全会計の合計：860億414万7千円(対前年度比6.4%増)
一般会計：451億4,000万円(対前年度比9.4%増)

(単位：千円、%)

	令和6年度		令和5年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
一般会計	45,140,000	52.5	41,260,000	51.1	3,880,000	9.4
特別会計	18,554,137	21.6	17,877,949	22.1	676,188	3.8
企業会計	22,310,010	25.9	21,674,563	26.8	635,447	2.9
合計	86,004,147	100	80,812,512	100	5,191,635	6.4

税収：市税

(単位：千円)

区分	令和6年度	令和5年度	比較	
市税	9,934,568	9,974,466	▲39,898	▲0.4%
うち市民税	3,849,626	3,824,677	24,949	0.7%
うち個人市民税	3,304,281	3,324,184	▲19,903	▲0.6%
うち法人市民税	545,345	500,493	44,852	9.0%
うち固定資産税	4,759,453	4,849,165	▲89,712	▲1.9%
うち都市計画税	535,760	536,379	▲619	▲0.1%

借金(市債)の借入と返済

(単位：千円)

区分	令和6年度	令和5年度	比較		令和6年度予算	
借金(市債)	3,490,308	3,073,500	416,808	13.6%	借入額(市債)	3,490,308
施設整備のための借金(市債)	3,414,300	2,862,700	551,600	19.3%	借金の定期償還額	4,049,514
					うち元金	3,914,103
臨時財政対策債	76,008	210,800	▲134,792	▲63.9%	うち利息	135,411
					借金残高	33,368,955

主な大型事業一覧

(単位：千円)

	令和6年度 予算額	財源内訳				令和5年度 予算額	比較
		国・県 支出金	市債	その他	一般財源		
リニア中央新幹線関連道路整備	808,252	320,000	288,000	2,000	198,252	798,136	10,116
リニア駅周辺土地区画整理	949,846	140,190	80,800	473,759	255,097	1,102,939	▲153,093
(仮称)神坂スマートIC	866,483	275,000	549,200	0	42,283	505,803	360,680
調理場整備	531,343	91,616	373,100	0	66,627	143,000	388,343
行政機能移転	469,043	30,000	394,300	15,000	29,743	234,740	234,303

当初予算 各部の主な取組みと議会の所見

※□・・・各部の主な取組み、■・・・議会の所見

【市民福祉部】

□支援の必要な児童や妊産婦、子育て世帯等の相談支援体制の強化や、18歳までの子ども医療費助成の拡充をします。また、不足する介護従事者や医師など将来を担う人材の育成と確保や、放課後児童クラブの運営の充実に努めます。子どもから高齢者まで全ての市民が健やかで心豊かに生活できるよう健康で暮らせるまちづくりを推進します。

■帯状疱疹ワクチンの助成の実施により病気の重篤化を防ぎ、18歳までの子ども医療費助成の実施により早期発見、早期治療に繋がることが期待します。また、こども家庭センターによる切れ目のない多面的な相談支援や、介護従事者や医師、放課後児童クラブなどの人材不足解消に向けた施策にも期待しています。

【環境水道部】

□上下水道事業では、施設長寿命化計画に基づき、老朽化した管の更新・耐震化等を図っていきます。環境政策では、環境基本条例及び環境基本計画に基づき、脱炭素社会に向け、住みよい環境づくりを推進します。環境センターでは、ごみの減量化と適正処理に取り組み、供用開始から20年が経過した施設の安定稼働を図るとともに、次期ごみ処理施設の広域化の協議を進めます。新斎場は、市民が待ち望んでいる施設であり、候補地を決めることを最優先に取り組みます。

■市民にとって安心で安全な生活環境及び公共用水域の水質を保全し、公衆衛生の向上のため、上下水道、ごみ処理、斎場などの各施設の安定稼働を進めてください。特に新斎場建設については、平成23年の検討開始から13年が経過し、場所もまだ決まっています。必ず造るという決意とスピード感を持って実現していくことを期待します。

【建設部】

□主要道路の改修と児童の安全を考慮した歩行空間の整備や交通安全対策、老朽化した橋梁の補修や河川の整備などを進めます。リニア関連事業にも鋭意協力し事業推進を図ります。

■市民の安全と利便性を重視した、災害に強く安心して暮らせるまちづくりに期待します。

【商工観光部】

□中心市街地のまちづくりや観光誘客による地域活性化に取り組みます。また、若い世代の地元定着促進のために西部テクノパークの整備と企業誘致を進めます。積極的に中津川の魅力を発信し、誘客による経済波及効果の拡大を図っていきます。

■岐阜県の東の玄関口にふさわしいにぎわいの創出や、戦略的な観光振興・企業誘致の推進に期待します。

【消防本部】

□能登半島地震のような災害が発生すると、市民の安全を守るためには消防団との協力が必要不可欠です。消防団との連携強化を図り市民の安全・安心を確保していきます。救急救命士の養成や資格者の採用を図り、救命士を増員すると共に、一般救急隊員の知識技術の習得や資格の取得を図り、現場活動で活かせるよう訓練を継続します。

■市民の安全を守る消防団員の確保は、働き方や住民の意識変化により、年々難しくなっています。活動内容の見直しや事業所・市民の理解が不可欠であり、市としても新たな方向性を示す事が必要と考えます。広域な活動範囲を抱える当市では、救急救命士やレベルの高い一般隊員の人員配置により、市民の安心安全に繋がることが期待します。

当初予算 各部の主な取組みと議会の所見

※□・・・各部の主な取組み、■・・・議会の所見

【総務部】

□後期事業実施計画と新財政計画が2年目であるとともに、小栗市政スタートの年度であり、「シン・なかつがわ構想」において、3つの大きな柱に掲げられる事業に予算等を注力します。行政手続のオンライン化による市民の利便性の向上や事務の効率化を推進するため、自治体情報システムの標準化・共通化を行い、デジタルトランスフォーメーション(DX)推進計画を実行します。

■2つの計画と3つの柱に繋がる事業の目標達成に向け、庁内の旗振り役としての手腕に期待します。DXを市民サービス向上のツールとして取り組むためには、人材育成のみならず、システムの統一や情報のデジタル化によるデータの蓄積が不可欠です。縦割り行政の解消に向けた計画的な事業遂行をお願いします。

【教育委員会】

□令和5年4月改定「中津川市幼児教育・保育施設適正配置計画」と令和6年4月策定の「中津川市学校施設等適正配置計画」に基づき少子化に対応します。また、昨今の異常気象に対応するため、特別教室のエアコンの設置を進めていきます。引き続きコロナ禍が及ぼした影響を克服するため体力・運動能力の低下や不登校対策に全力をあげて取り組みます。また令和6年度中に保育ICTシステムを導入します。

■令和7年度に坂本地域の共同調理場が完成予定です。園や学校、給食調理場の統廃合は地域に大きな影響を与えるため、引き続き丁寧な協議をお願いします。また、特別教室のエアコンの設置に続き、災害時に備え体育館への設置をお願いします。保育ICT導入による職員の業務軽減、保護者の利便性向上や、市独自の不登校対策指導助手や介助員などの職員増員による児童生徒へのきめ細かな更なる支援を期待します。

【市長公室】

□小栗市長が公約に掲げた3つの大きな柱である「ひとづくり」「地域づくり」「安心づくり」を実現するためには、国・県のご理解ご支援はもとより、周辺自治体、関係団体と連携を図ること、さらに職員が一人となり取り組むことが重要です。総合計画の仕上げにしっかりと向かうことのできる体制を整えます。

■小栗市長の目指す「笑顔があふれ、未来がワクワクするなかつがわ」と3つの柱を実現するためには、秘書課として庁内及び市民、また国・県及び周辺自治体・関係団体との連携ができる気配りと情報収集が大切です。人事課は市政推進のため適材適所の配置をお願いするとともに、事業の専門家(プロフェッショナル)育成を期待します。

【農林部】

□生産現場への機械導入支援を行い、農地や森林の集約化を図っていきます。また、就農相談から営農定着までの支援を行います。土地改良整備事業では、水路の越水防止や修繕、土砂排土等、災害抑止を目的とした事業に取り組みます。林業振興では、森林が持つ多面的機能を活かすため、森林環境譲与税を活用し森林整備が進んでいない民有林の整備と、木材利用の促進や木材関連産業の人材確保に取り組みます。

■農林業従事者の高齢化、担い手不足が大きな課題です。機械導入支援による先端技術の活用や、県等関係機関と連携し、担い手農業者、集落営農組織等への支援による担い手の育成・確保が進むことを期待します。また、ぎふ木遊館サテライト施設が整備され、遊びを通して子ども達に地元の魅力や林業の重要性を発信し、地域を守る森の担い手が育っていく事を期待します。

3月定例会

議案の詳細につきましては、
市ホームページをご覧ください



	議案番号	件 名	委員会審査		議決結果
			付託	審査結果	
報告	報第1号	専決処分の承認を求めることについて【初日議決】 〈令和5年度中津川市一般会計補正予算（専第1号）〉	—	—	承認（全会一致）
条例	議第12号	中津川市長等の損害賠償責任の一部の免責に関する 条例の一部改正について	総	可決（全会一致）	可決（全会一致）
	議第13号	中津川市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	総	可決（全会一致）	可決（全会一致）
	議第14号	中津川市職員の退職手当に関する条例の一部改正について	総	可決（全会一致）	可決（全会一致）
	議第15号	中津川市手数料条例の一部改正について【初日議決】	文	可決（賛成多数）	可決（賛成多数）
	議第16号	中津川市介護保険条例の一部改正について	文	可決（賛成多数）	可決（賛成多数）
	議第17号	中津川市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び 運営に係る基準に関する条例等の一部改正について	文	可決（賛成多数）	可決（賛成多数）
	議第18号	中津川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の 運営に関する基準を定める条例の一部改正について	文	可決（全会一致）	可決（全会一致）
	議第19号	中津川市国民健康保険条例の一部改正について	文	可決（全会一致）	可決（全会一致）
	議第20号	中津川市道路占用料条例の一部改正について	産	可決（全会一致）	可決（全会一致）
	議第21号	中津川市水道事業給水条例及び中津川市水道事業布設工事 監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部改正について	産	可決（全会一致）	可決（賛成多数）
	議第22号	中津川市消防本部消防手数料条例の一部改正について	総	可決（全会一致）	可決（全会一致）
人事	議第23号	中津川市公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて 〈馬場 啓子さん（再任）〉【初日議決】	—	—	同意（全会一致）
	議第24号	中津川市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて 〈橋本 あみるさん（再任）〉【初日議決】	—	—	同意（全会一致）
	議第25号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 〈松井 勝広さん（再任）〉【初日議決】	—	—	可決（全会一致）
	議第26号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 〈青山 健一さん（再任）〉【初日議決】	—	—	可決（全会一致）
	議第32号	中津川市副市長の選任につき同意を求めることについて 〈今井 亨さん（新任）〉	—	—	同意（全会一致）
その他	議第27号	中津川市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について	文	可決（賛成多数）	可決（賛成多数）
	議第28号	工事請負契約の変更について【初日議決】 〈東濃東部都市間連絡道路整備工事 2・2（2）工区〉	産	可決（全会一致）	可決（全会一致）
	議第29号	北部辺地に係る総合整備計画の変更について	総	可決（全会一致）	可決（全会一致）
	議第30号	下浦辺地に係る総合整備計画の変更について	総	可決（全会一致）	可決（全会一致）
	議第31号	工事請負契約の締結について 〈中央公民館大規模改修工事 第二期工事（建築主体工事）〉	文	可決（全会一致）	可決（全会一致）
	議第33号	和解について	総	可決（賛成多数）	可決（賛成多数）
補正 予算	議第34号	指定管理者の指定について	産	可決（全会一致）	可決（全会一致）
	議第1号	令和5年度中津川市一般会計補正予算（第14号）【初日議決】	予	可決（賛成多数）	可決（賛成多数）
	議第2号	令和5年度中津川市後期高齢者医療事業会計補正予算（第1号）【初日議決】	予	可決（全会一致）	可決（全会一致）
当初 予算	議第3号	令和5年度中津川市病院事業会計補正予算（第4号）【初日議決】	予	可決（全会一致）	可決（全会一致）
	議第4号	令和6年度中津川市一般会計予算	予	可決（賛成多数）	可決（賛成多数）
	議第5号	令和6年度中津川市国民健康保険事業会計予算	予	可決（賛成多数）	可決（賛成多数）
	議第6号	令和6年度中津川市駅前駐車場事業会計予算	予	可決（全会一致）	可決（全会一致）
	議第7号	令和6年度中津川市介護保険事業会計予算	予	可決（賛成多数）	可決（賛成多数）
	議第8号	令和6年度中津川市後期高齢者医療事業会計予算	予	可決（賛成多数）	可決（賛成多数）
	議第9号	令和6年度中津川市水道事業会計予算	予	可決（全会一致）	可決（全会一致）
当初 予算	議第10号	令和6年度中津川市下水道事業会計予算	予	可決（全会一致）	可決（全会一致）

総：総務企画委員会 文：文教民生委員会 産：産業建設委員会 予：予算決算委員会

当初予算 各部の主な取組みと議会の所見

※□・・・各部の主な取組み、■・・・議会の所見

【リニア都市政策部】

□幹線道路網の整備や持続可能なまちづくり
に取り組み、公共空間の利活用で活力のある
まちを目指します。リニア駅周辺整備事
業では利便性が高くなるエリアデザイン指
針の完成を目指します。地震被害の軽減を
図るため、木造住宅等の耐震化を促進しま
す。

■幹線道路網の整備は地域づくりに重要で
すが、工事の輻輳による市民生活への影響低
減と、工事の安全かつ円滑な取り組みをお
願いします。

【病院事業部】

□市民病院については、「持続可能な地域医療
の提供体制を確保する」とともに、公立病院
が果たす重要な役割を担っていくため経営
強化に努め、中濃東部地域の中核病院とし
て、急性期医療を中心に一層の充実を図っ
ていきます。坂下診療所については、外来機
能、在宅医療を担う地域医療に取り組むと
ともに、地域の実情を踏まえつつ、民営化に
向けて各方面との調整を進めます。

■医師の働き方改革が始まり、さらに医師確
保が困難な状況となることが予想されます
が、この地域で市民が安心して暮らし続け
るためにも、良質な医療と安定した医療体
制の確保を期待します。

【文化スポーツ部】

□「かがやく人々 やすらげる自然 活気あ
ふれる 中津川」の将来都市像の実現に向
けた「学び活かす」人づくりのために、「読
書」「一市民1スポーツ」による健康づくり、
「ふるさとに誇りをもつ」ことができる郷土
の魅力や資源を活かし、発信して事業を進
めます。「清流の国ぎふ」文化祭2024で
は地歌舞伎や裏木曽森林文化、熊谷守一大
賞展などの魅力を全国発信していきます。

【政策推進部】

□新たに「市民と市長との対話集会」を開催し、
市長自らが市民と直接対話をして、施策等
に反映できるよう務めます。
市民が求める情報をわかりやすくお届けす
るために、従来のホームページや広報なか
つがわ、市民安全情報ネットワークに加え、
SNSの活用にも積極的に取り組みます。

■対話集会では、多くの市民が直接市長と対
話出来る進行や、いただいた声を市民に知
らせる工夫をお願いします。
広報活動は、市内外への情報発信として重
要な役割があります。発信方法の特性を理
解し、目的に合わせた方法での情報発信に
よる利用者を増やす取り組みを期待しま
す。

【定住推進部】

□若者の定住戦略として、新婚さん住まい
の応援事業の継続、地域課題の解決を図るた
めに地域おこし協力隊の活用等、持続可能
な地域活動を実現するための事業に取り組
んでいます。また、リーダーの発掘や育成
及び地域で学生が活躍出来るように域学連
携による地域の活性化、地域住民の足であ
る地域公共交通の維持に努めています。

■持続可能な地域であるためには、少子化対
策は重要かつ喫緊な課題です。前例にとら
われることなく、思い切った取り組みを期
待します。

■市民一人一人が生涯学習、生涯スポーツ活
動ができ、郷土に誇りを持って暮らすため
にも、活動拠点の環境整備、支援制度の充実
にも期待します。



請願・陳情

請願

「パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る情報開示を求める意見書を提出することに関する請願」（賛成少数・不採択）

請願の詳細はこちらから→



(1) 要旨
貴議会３月定例会において、「パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る情報開示を求める意見書」を採択し、政府、国会及び国の関係機関に提出すること

(2) 理由
世界保健機関（以下「WHO」）は、疾病の国際的伝播を最大限防止することを目的とした国際保健規則（I H R 2 0 0 5）（以下「国際保健規則」）を定めています。この国際保健規則では、地域・国家レベルの、国境における日常の衛生管理及び緊急事態発生時の対応に関して最低限備えておくべき能力（コアキャパシティ）が規定されています。このコアキャパシティを十分に満たしていると評価されていた先進国であっても、新型コロナウイルス感染症の流行下では、甚大な影響を受けました。

こうした各国の新型コロナウイルス感染症対応の教訓を踏まえ、令和２年から令和３年にかけて、WHOの強化を含め、世界の健康危機への対応能力の構築・強化に関し、WHOにおいて、パンデミックへの備えと対応に関する独立パネル・国際保健規則検証委員会・独立監視諮問委員会における議論を踏まえ、WHO加盟国間で議論が行われた結果、現在の国際保健規則を改正するための議論を行うとともに、パンデミックの予防、備え、対応に関するWHO条約、協定その他の国際文書（以下「パンデミック条約」）の作成に向けた交渉を行うことが令和３年１２月のWHO特別総会で決定されました。パンデミック条約作成と国際保健規則改正に向けた作業は、令和６年５月の第７７回WHO総会での提出及び採択を目指して、同時並行で作業が進められています。

現在示されているパンデミック条約草案と国際保健規則の修正案は、加盟国の政府の判断がWHOの勧告に拘束され、保健政策に関する国家主権の侵害、日本国民の基本的人権や国民生活に重大な影響を及ぼす可能性があることが懸念されます。また、パンデミック条約草案の第１８条には「虚偽の誤解を招く誤情報または偽情報と闘う」と言う文言があり、WHOや政府の公約見解と整合しないものを一方的に偽情報として言論空間から締め出し、意見・表現の自由が制限されてしまうことが想定されます。

このような中、パンデミック条約及び国際保健規則の改正の内容が国民に十分周知されておらず、国会や国民の間においても議論が十分尽くされている状況とは言えず、パンデミック条約及び国際保健規則の改正が国家の主権を超え、日本国民の自由と人権の尊重を侵害することがあってはなりません。さらには、令和６年５月のWHO総会での提出及び採択が想定されることから、国民を巻き込んだ早急な議論の開始が求められています。

つきましては、要旨事項について請願いたします。

文教民生委員会審査内容

国際的な問題かつ国の所管するところであり、当市議会における議論は時期尚早であり、判断するには至らないとの意見や、パンデミック条約等の情報開示が経済的な影響を及ぼす可能性があるため、情報公開の範囲や国際保健規則の改正について議論し、理解を深め、慎重に審議するべきであるとの意見がありました。

陳情

「中津川市議会としてガザ地区即時停戦を求める意思表示に関する陳情」

陳情の詳細はこちらから→



(1) 要旨
中津川市議会として国連総会議（人道目的の即時停戦を求める決議案）の早急かつ完全な履行を求める意思表示をしてください。

(2) 理由
１０月７日から始まったイスラエル・ガザ紛争で双方に多数の死傷者が出ています。特にガザ地区の死者数は２万５千人を超えており、また瓦礫の下敷きになっている死者は含まれていないため実際の死者数はさらに増える可能性があります。ガザ地区は爆撃により市街地や重要施設が破壊され、電力、水・食料、医薬品、燃料などは枯渇しており、人道的危機に直面しています。
昨年１２月１２日国連総会において人道目的の即時停戦を求める決議案が日本を含む１５３か国の賛成により採択されましたが、未だ停戦には至っておりません。政府だけでなく中津川市議会としてもこの決議の早急かつ完全な履行を求めていくことが停戦に向け重要であると考えます。

総務企画委員会審査内容

中津川市議会として決議を上げるとの意見もありましたが、外交政策や国際紛争などの正確な状況の判断は、専門的な知見を持った日本政府が対応すべき問題です。
日本政府は人道的支援を行っており、市議会として意思表示はしないとの意見が多くありました。

当初予算	議第11号	令和6年度中津川市病院事業会計予算	予	可決(全会一致)	可決(全会一致)
請願	議第2号	請願書「パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る情報開示を求める意見書を提出することに関する請願」	文	不採択(全会一致)	不採択(賛成少数)
陳情	陳情第2号	陳情書「中津川市議会としてガザ地区即時停戦を求める意思表示に関する陳情」	総	—	—

総：総務企画委員会 文：文教民生委員会 産：産業建設委員会 予：予算決算委員会

■中津川市手数料条例の一部改正について

戸籍法の一部を改正する法律の施行に伴い、条例の一部改正するものです。

- ・本籍地以外での戸籍・除籍謄本の取得が可能になります。
- ・電子化された届書等情報内容の証明書の交付、閲覧ができます。
- ・新たに戸籍・除籍電子証明書提供用識別符号の発行が可能となります。手数料は右の表のとおりですが、戸籍・除籍謄本と同時に請求する場合は手数料は不要です。

手数料の名称	金額（１件）
戸籍電子証明書提供用識別符号	４００円
除籍電子証明書提供用識別符号	７００円

■中津川市介護保険条例の一部改正について

介護保険法施行令の一部改正及び、介護保険事業計画策定により介護保険料等を見直します。

介護給付費は施設整備や介護報酬が増額改定となったこと等により負担増となりますが、安定的な介護保険サービスを受けることが出来ます。また、低所得者の保険料の上昇を抑制し、負担の軽減につなげることが出来ます。

■中津川市国民健康保険条例の一部改正について

国民健康保険法施行令等の一部改正に伴い、令和６年４月１日から条例を改正するものです。

	現行	改正後
保険料賦課限度額のうち後期高齢者支援金等賦課限度額	２２万円	２４万円
保険料軽減判定所得基準額の世帯人数に乘じる額（５割軽減）	２９千円	２９万５千円
保険料軽減判定所得基準額の世帯人数に乘じる額（２割軽減）	５３万５千円	５４万５千円

■中津川市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について

指定された郵便局の窓口で、マイナンバーカードに搭載されている電子証明書の更新および発行、暗証番号の再設定の手続きが可能となります。（令和６年６月開始予定）

- ・指定する郵便局 坂本郵便局・付知郵便局
- ・指定の期間 令和６年４月１日から令和７年３月３１日

■中津川市水道事業給水条例及び中津川市水道事業布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部改正について

水道法において、水道整備・管理行政のうち、所管省庁が下記のように移管されたことにより、条例中の文言を改正するものです。

- ・水質又は衛生に係る事務に関する権限が「厚生労働省」から「環境省」
- ・それ以外の事務に関する権限「厚生労働省」から「国土交通省」

■指定管理者の指定について

夕森公園内のキャンプ場等の指定管理者を指定するものです。

施設名	施設名	指定先
指定期間４年 (令和６年４月１日～令和１０年３月３１日)	川上一般キャンプ場	株式会社ＡＳＨ
	川上教育キャンプ場	
	川上国設キャンプ場	
	川上緑地管理所（ＹＯＵ・遊館）	
	川上広場	

予算決算委員会報告（補正予算）

- ・坂本中学校の特別支援学級の増級に伴う空調設備の設置工事……………3,685千円
- ・南、東、苗木、福岡小学校と坂本中学校の特別支援学級の増級に伴う備品の整備……………1,123千円

学校名	R5年度	R6年度	整備される備品
南小	1学級	2学級	教卓1台、片袖机1台ほか
東小			ジョイントカラーフロアマット2セット
苗木小			施設管理備品：教卓1台、片袖机1台ほか 教育振興備品：トレーニング教材2セット、基本ブロック1セットほか
福岡小			片袖机1台、椅子1台ほか
坂本中			ロッカー1基、掃除機1台ほか

④早期発注のための事業 1億2,050万円

<主な事業>

- ・蛭川福祉センター、川上保健福祉施設かたらいの里の修繕工事……………10,946千円
- ・高峰山荘取り壊し工事……………35,725千円
- ・根の上高原散策路補修工事……………1,828千円

⑤基金積立のための事業 8億円

<主な事業>

- ・今後の公共施設の整備や施設の健全な維持管理に必要な財源の確保……………300,000千円
- ・今後のリニア中央新幹線を活かしたまちづくりに必要な財源の確保……………500,000千円

⑥人件費の補正 1億2,035万円

<主な事業>

- ・職員の退職手当の補正……………120,353千円

⑦事業費等の精算 ▲6,799万円

<主な事業>

- ・会議室棟建設に際しての工法変更に伴うもの……………▲108,680千円

予算決算委員会報告（補正予算）

令和6年3月補正予算の概要

補正予算の詳細につきましては、市ホームページの3月補正【概要】をご覧ください。



■2月5日専決

◎エネルギー・食料品等価格高騰対策

- 低所得者支援給付金事業……………3億5,759万円
- エネルギー・食料品価格等の物価高騰対策として、住民税均等割のみ課税世帯に対して1世帯あたり100,000円、また、住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯の18歳以下の児童1人あたり50,000円を追加支給するものです。

■補正を行う会計

- 一般会計……………16億3,381万円
- 後期高齢者医療事業会計……………4,069万円

①国・県補助金等を活用しての事業実施 3億9,955万円

<主な事業>

- ・戸籍の附票に氏名のふりがなを仮登録するなどのシステム改修委託料……………2,926千円
- ・急傾斜地崩壊防止事業（加子母番田地内急傾斜地崩壊地区）……………5,800千円
- ・（仮称）神坂P Aスマートインターチェンジ工事の推進……………325,000千円
- ・橋りょう新設改良事業……………60,200千円

②寄付金を財源としての備品購入等 123万円

<主な事業>

- ・ひと・まちテラス子育て支援センターで使用する清掃用具の購入……………55千円
- ・美術館建設及び美術品等取得基金へ積み立て……………20千円

③緊急対応が必要な事業 3億86万円

<主な事業>

- ・福岡小学校建設工事の遅延に関する調査及び報告書作成業務……………2,000千円
- ・道の駅五木のやかた・かわうえのエントランス外部階段の補修工事等……………2,195千円
- ・中村屋春暁歌舞伎特別公演に備えた明治座控棟トイレの洋式化工事……………858千円

常任委員会報告

常任委員会ごとに所管する範囲でテーマを決め、所管事務調査から課題を整理し、先進都市への行政視察や、テーマに沿った団体や参加者と「市民と議会の対話集会」を行いました。市民の声を聴き、課題や改善策の協議を重ね、令和6年3月27日に3常任委員会から市へ政策提言を行いました。

政策提言書の
詳細はこちら
から→



◆総務企画委員会

○「地域一括交付金に係る政策提言書」

主な提言内容

- まちづくり組織のあり方について
組織の活性化と次世代へのつながりを構築する組織体制を強化するための専門所管を配置する。
- 事務局体制について
充実した事務局拠点を整えると共に、公民館を指定管理する地域とそうでない地域の事務局体制を是正する。
- 交付金の見直しについて
複数年度や長期に跨って継続する事業もあるため、長期の計画性のあるものは、繰越額25%以内ではなく、柔軟に対応できる制度への見直しを行う。



◆文教民生委員会

○「障がい者の雇用・就労支援に係る政策提言書」

提言内容

- 中津川市障害者雇用促進協議会について
 - 現在の中津川市障害者雇用促進協議会の活動が中津川市の現状にあった実働的な組織となるよう、執行部から働きかける。
 - 障がい者就労のための情報を1つにまとめたガイドブック等を作成する。
 - 企業・作業所と障がい者との円滑に結ぶために、相談員相談体制を充実する。
- 利用者及び事業所について
 - 就労に関して、障がい者の一番困っていることは、交通手段の確保です。早急に対応できる交通費補助制度を新設する。
 - 雇用や就労の参考となる情報発信(福祉フェア等)を行う。
 - 就労継続支援(A型・B型)事業者及び小規模作業所への仕事の紹介や相談のできる窓口を設置する。



◆産業建設委員会

○「上下水道施設の老朽化と人口減少が当該事業に与える影響について」の政策提言書

主な提言内容

- 上水道事業について
 - 水道施設等を管理する人材の育成、管路の老朽化による耐震管への布設替えに取り組んで頂きたい。
 - 確実に水需要が減少することを踏まえ、「広域化・広域連携」の必要性の検討、料金や施設の統廃合等を早急に検討頂きたい。
 - 今後の財政見通しについては、赤字決算となる予測が出ている。純損失を解消するため、早急に具体的な対策を立案頂きたい。
- 下水道事業について
 - 下水道認可区域においても、多額の工事費がかかる場合は、経費を軽減できる手法を考えて頂きたい。
 - 今後予想される純損失や資金残高減少を解消するため、早急に具体的な対策を立案頂きたい。
 - 施設情報のデータ化と官民連携方式の取り組み方法についても十分検討し、評価できるものは積極的に活用して頂きたい。



予算決算委員会報告 (補正予算)

■繰越明許費の補正額 一般会計 29億9,111万7千円

I. 国の補正予算を活用し3月補正予算に計上し、翌年度に繰り越して実施する事業

◆一般会計<追加> 3件 3億9,922万5千円
(仮称)神坂スマートインターチェンジ……………325,000千円
橋りょう新設改良事業……………60,200千円 他

II. 早期発注のため予算化したものであり、翌年度に繰り越して実施する事業

◆一般会計<追加> 10件 8,945万5千円
高齢者福祉施設等運営事業……………10,946千円
林業振興施設維持管理事業……………35,725千円 他

◆一般会計<変更> 2件 3,104万5千円
道路新設改良事業……………5,000千円 他

III. その他やむを得ない事情により事業完了が翌年度となる事業

◆一般会計<追加> 27件 18億3,182万4千円
行政機能移転事業……………99,766千円 他

◆一般会計<変更> 2件 6億3,956万8千円
リニア中央新幹線開通道路整備事業……………393,029千円 他

賛否が分かれた議案の議決結果

議案	会派		中津川自民クラブ										公明	市民ク	共産	9	コ	ネ	無	議決結果				
	氏名		鷹見 憲三	勝 彰	岡崎 隆彦	吉村 浩平	吉村 俊廣	島崎 保人	吉村 孝志	長谷川 透	宮崎 寿明	林 友義	小池 菜摘	田口 文数	糸魚川 伸一	柳松 直子	松崎 誠	木下 律子	田中 愛子		鷹見 信義	牛田 敬一	黒田こころ	團原 武嗣
令和5年度中津川市一般会計補正予算（第14号）	賛	賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	欠	賛	賛	賛	賛	否	否	賛	賛	賛	賛	可決
中津川市手数料条例の一部改正について	賛	賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	欠	賛	賛	賛	賛	否	否	賛	賛	賛	賛	可決
中津川市介護保険条例の一部改正について	賛	賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	欠	賛	賛	賛	賛	否	否	否	賛	賛	賛	可決
中津川市指定地域型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部改正について	賛	賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	欠	賛	賛	賛	賛	否	否	否	賛	賛	賛	可決
中津川市水道事業給水条例及び中津川市水道事業施設工事監督者及び水道技術管理員に関する条例の一部改正について	賛	賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	欠	賛	賛	賛	賛	否	否	否	賛	賛	賛	可決
中津川市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について	賛	賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	欠	賛	賛	賛	賛	否	否	賛	賛	賛	賛	可決
和解について	賛	賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	欠	賛	賛	賛	賛	否	否	賛	賛	賛	賛	可決
請願書「パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る情報開示を求める意見書」を提出することに関する請願	否	否	否	否	議長	否	否	否	否	否	否	否	欠	否	否	否	否	否	否	否	否	否	賛	不採択
令和6年度中津川市一般会計予算	賛	賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	欠	賛	賛	賛	賛	否	否	賛	賛	賛	賛	可決
令和6年度中津川市国民健康保険事業会計予算	賛	賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	欠	賛	賛	賛	賛	否	否	賛	賛	賛	賛	可決
令和6年度中津川市介護保険事業会計予算	賛	賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	欠	賛	賛	賛	賛	否	否	否	賛	賛	賛	可決
令和6年度中津川市後期高齢者医療事業会計予算	賛	賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	欠	賛	賛	賛	賛	否	否	否	賛	賛	賛	可決

※公明：市議会公明党、市民ク：市民クラブ、共産：日本共産党、9：中津川9の会、コ：地域コネクト、ネ：市民ネット、無：無会派

一般質問 ここが知りたい!

一般質問は、議員が市政全般について、その事務の執行状況や将来の方針等の報告・説明を求め、または質問することです。今回は13人の議員が行ないました。その中から主な質問と答弁の要旨を紹介します。

質問等の詳細につきましては、市議会ホームページの「映像配信」または「会議録」をご覧ください。

映像配信はこちらから→  会議録はこちらから→ 



(教育委員会事務局長)

答

①保護者から土曜日解放を望む声があることは承知しております。指導する職員の確保等の課題はありますが、研究してまいります。
②エアコンを設置している体育館はありません。
③体育館は授業だけでなく、学童保育や避難場所としても利用されることは承知しておりますが、教育委員会としては、授業を行う際の子どもたちへの熱中症対策が第一であると考え、使用頻度の高い特別教室へのエアコン設置を最優先に取り組んでいく考えです。

問

①発達支援センターつくしんぼで、土日の開所を望む保護者が多いことが分かりました。子ども居場所の数が、保護者のニーズを満たしていないと思いますが所見を伺います。
②中津川市の学校体育館のエアコン設置状況を教えてください。
③体育館は授業だけでなく、学童保育・災害時の避難所としても利用されます。国の財政支援制度を利用してエアコン設置を進めるべきだと思いますが所見を伺います。

子どもの居場所について

田中 愛子

答

採択要件に緩和されるものの、中山間地域に応じた事業はありません。
農地を守るためには、当市独自の支援も必要と考えますが、地域計画を策定する中で、地域の声も反映し、また、中山間地域の農業の厳しい実情に応じた補助事業の拡充等を国に対して要望していきたいと考えております。

問

今後ますます農業従事者の減少で耕作放棄地が拡大し、地域の農地が適切に利用されなくなることが危惧される中、農地集約等を進める「地域計画」の策定が進められています。
国が進める農地集積に有利な施設整備事業は、平地の生産性の高い大規模農地向けの制度ですが、小規模で生産性の低い中山間地域の実情に応じた事業があるのか伺います。

中津川市の農業施策について

林 友義



(農林部長)

特別委員会報告

◆病院・医療等対策特別委員会「中間報告」

1月24日

中津川市民病院経営強化プラン(案)について

○報告内容

全国の自治体病院が取り組んだ新公立病院改革プランにおいて、多くの自治体病院の経営改善が大きな課題となっていることを踏まえ、総務省より公立病院経営強化ガイドラインが示されたことから、中津川市においても持続可能な地域医療提供体制を確保していくための、中津川市民病院経営強化プランを策定することとしました。

また、中津川市民病院の経営強化の取り組みとして、経営指標の数値目標を設定し、経営改善を図っていくとともに、医師の確保や患者数の増加などの取り組みを進めていくことで、令和9年度までに経常収支を黒字化する計画について説明を受けました。

○主な質疑内容

「全国的に公立病院の医師確保は大変厳しい、また医師は田舎の病院に行きたがらないという話が聞かれる中で、医師確保に具体的にどのように努めているのか。」との質疑に対し、「全国的に医師数が減少し大変厳しい状況ですが、引き続き、名古屋大学を主として、岐阜大学や愛知医大などの医局を訪問し、教授との連携強化を深めることで、医師の派遣をお願いしています。また、医師紹介会社との契約により、関東や関西の病院から医師を紹介いただく取り組みも強化しています。」との答弁でした。

◆リニア中央新幹線対策特別委員会「中間報告」

1月29日

同日開催された中津川市議会・南木曽町議会リニア特別委員会合同会議について確認しました。

- ・合同会議で使用する説明資料について執行部から報告と確認
- ・合同会議の内容と報告事項について確認



○報告事項

- ①両市町特別委員会の活動状況について
- ②リニア中央新幹線に関する最近の動向

「現地視察」

視察項目：リニア中央新幹線への電力供給について

中部電力パワーグリッド(株) 恵那変電所(恵那市長島町久須見)の見学を行いました。

現地で恵那変電所新設工事の概要・進捗状況についての説明を受けました。



2月8日

今後の市政運営について

田口 文数

問

小栗市長の誕生で、市長は市民の皆様への信頼と期待に応えなくてはならないと決意されていると思います。
①子育て支援・教育に関して、何度も一般質問をしてきたICTシステム導入についてどのように考えていますか。
②経済に関して、移住定住は働く場所があつて定住に結びつきます。企業誘致や若い方の起業など働きやすい環境をつくるために、今後どのように考えていますか。

答

①ICTシステムは、保育士等の管理運営業務の負担の軽減と、保護者の利便性の向上を目的に、令和6年度中に導入し、保育士等の勤務環境を改善し、子どもたちに向き合える環境を整えます。（教育委員会事務局長）
②中津川西部テクノパークへの魅力ある企業の誘致や、働き続けやすく、子育てがしやすい環境づくりを推進するため、未来を見据えたグランドデザインを構築する必要があります。（市長）



坂下診療所の民営化について

木下 律子

問

①民営化でなければなりませんか。
②恵那医師会が純正会による民営化と病床の増床に反対されていることをどのように考えていますか。
③今、中津川市が進めている純正会による民営化・民間移譲と増床について市長としてどのように考えていますか。

答

①医師不足とそれに伴う経営の悪化で、坂下診療所を維持できなくなってしまう可能性を大変危惧しています。（病院事業部長）
②医師会が反対されていることに関しては、重く受け止めております。（市長）
③反対でも賛成でもありません。まずは、純正会さまのお話をお聞きするところから進めて行きたいと考えます。（市長）



子育て支援策について

櫛松 直子

問

子育てと仕事の両立のため放課後児童クラブは不可欠な施設であり、大きな役割があると認識しています。
①今後の放課後児童クラブの拡充はどのような方向にありますか。
②拡充に必要な施設の確保、支援員の増員などへの支援は、今後どのように取り組んでいきますか。

答

①地域で差はありますが、放課後児童クラブのニーズは年々高くなってきており、地域のニーズに沿って放課後児童クラブの拡充を行い、子ども達の放課後の居場所づくりを進めていきたいと考えております。
②公設民営の考え方のもと、待機児童が発生しないよう施設確保の対応を行ってまいります。支援員募集の取り組みは、今後も回覧やメール配信、ホームページなどを活用し、随時対応してまいります。（福祉局長）



子どもの給食費無償化の実現に向けて

勝 彰

問

子育て世代の経済的な負担を軽くして、安心して子育てがしやすい中津川市にするために給食費の無償化が必要です。新市長の公約であり、ぜひ実現に努めてください。
①多額な財源確保など課題がたくさんありますが、公約に給食費無償化を掲げた市長の思いを伺います。
②直ぐに、給食費の無償化を実施できる対象はあるのか伺います。

答

①国の「子ども未来戦略会議」において、議論されており、その国の動きを視野に入れつつ、市長選における公約の実現に向けて段階的に実現していきたいと考えています。
②幼児期の子どもを育てている比較的若い保護者の経済的負担を軽減することが第一歩になると考えています。時期については、令和6年度中に第一歩を踏み出したいと考えています。（市長）



行財政改革について

牛田 敬一

問

令和4年度の市の財政状況で「約53億円の黒字」と記載されています。市民に何を伝えたいのか伺います。

答

令和4年度一般会計決算における実質収支額が、約53億円になったことを、「黒字」という市民の皆さんに身近でわかりやすい言葉でお伝えしたものです。
この黒字額のうち、28億円は地方財政法の規定に基づき、財政調整基金に20億円、減債基金に8億円積み立てました。その他、令和5年度中の計14回もの補正専決予算で、緊急対応が必要なものなどの財源として21億円活用しました。
積み立てた財政調整基金は令和5年度当初予算の財源調整として繰入金に予算計上した20億円の穴埋めのためのもので、減債基金8億円は近年の大型事業の集中による元利償還金増や坂下診療所民営化に伴う繰上償還金などを将来に備えるためのものです。（総務部長）



離婚前後の親支援について

糸魚川 伸一

問

①確実な養育費の受け取りには離婚時の取り決めが不可欠です。専門家によるきめ細やかな支援が必要と考えます。現状と課題を伺います。

②養育費を受け取ることは子どもにとって重要な権利です。養育費の債務名義を取得するための手続支援、公正証書や調停調書等の費用補助、弁護士による無料相談など、一歩踏み込んだ事業を進めるべきではないかと考えます。見解を伺います。

答

①養育費の支払いは、親としての義務であり、子どもを監護・教育するために必要な費用で、ひとり親家庭の経済的自立のために重要なものと考えます。養育費の受領率の低さについては、養育費の取り決めが進まないことが多いことや、手続の仕方や相談先が分からないことなどが課題であると考えます。
②国においても養育費確保支援の強化の取り組みを進める考えであり、国の施策の状況を注視しながら検討を進めてまいります。（福祉局長）





問 能登半島地震の被害に驚きました。何度も起きている震災の教訓が生かされていません。自然災害への万全の備えが必要です。①防災無線が聞こえ難い地域があるので、対策として個別受信や地域受信装置にならないか伺います。②透析患者に必要な水の確保はされていますか。福祉避難所の設置は箇所所で、どのような対応が計画されていますか。

答 ①中津川市が使用している戸別受信機の機種は、生産中止となっており、多くの世帯に普及していくことは困難です。また、地域情報システムについては、地区でお金を出し合って、地区で設置されていますので、地域住民の同意が必要となります。②市民病院及び周辺施設への給水について、配管は耐震化されています。また、配管から給水できない場合は、給水車により給水します。③協定を締結した市内にある社会福祉施設34か所になり、要支援者が日常生活に支障なく避難生活を送ることができるよう、介助員による相談対応や日常生活上の支援、要支援者の状況の急変対応などが行われます。

自然災害に備えて
鷹見 信義



問 夏の豪雨や猛暑、冬は暖冬など温室効果ガスの増加による温暖化が肌身で感じられます。原因である二酸化炭素を抑制するこれまでの取り組みと今後の計画について伺います。①昨年開校した福岡小学校には、再生可能エネルギーが導入されています。設置の有無を決める判断基準を伺います。②区長会連合会による温暖化防止の取り組みは、呼び掛けだけでなく、成果が数値や形で見える目標とすることも必要と考えますが、見解を伺います。

答 ①一律にそういうものは無く、使い勝手等を勘案し、ケースバイケースで考えていくことになります。②区長会連合会が行う「地球温暖化防止に向けた取り組み」については、各地区で自ら考え、実施目標を定め取り組まれていることから、より多くの市民の方々が取り組みを意識することを重視されていると認識しております。（環境水道部長）

地球温暖化対策のこれまでの取り組みと今後について
松崎 誠



問 小栗市長の選挙期間中に多くの市民から新斎場の建設要望があったと聞きます。また、中津東地区から「山木地区への移転が撤回されその後進展していません。この施設は誰もがいつかはお世話になる施設です。スピード感をもって進めて頂きたい」との要望が出ております。小栗市長は就任されたばかりですが、新斎場建設に向けた見解と決意を伺います。

答 公約に「地域づくり」として、市民のみなさんが待ち望んでいる新斎場の早期整備を目指し中津川斎場老朽化問題の早急な解決を掲げております。今までの反省を生かし、新斎場のイメージを固め、「いつまでに何をやるのか」スケジュールをしっかりと示し、地域の方々と連携を図り、必ず造るとの決意でスピード感を持って候補地選定を進めてまいります。

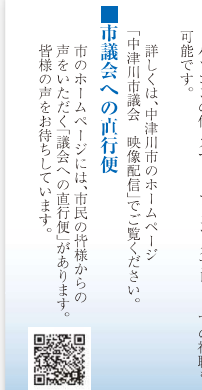
新中津川斎場建設について
鷹見 憲三



問 避難所の災害種別による適・不適の情報などの人にもわかる方法で避難所となる施設に表示されているかどうか、また看板を常日頃から意識づけるといふ意味、統一したデザインで少なくとも英語を併記するなど、わかりやすい看板の設置を国も推奨しています。①指定避難所の看板は見やすいほうがいいと思います。②「美乃坂本駅周辺バリアフリー基本構想案」を作成するリニア都市政策部としては、この看板設置等についてどう考えますか。

答 ①看板は見やすい表示の方が望ましいため、新たに新設する際は、現行の基準に準じた表示で整備したいと考えております。（総務部長）②バリアフリーの観点からも障がい者、高齢者、子ども、外国人等を問わず美乃坂本駅及びリニア駅周辺では視覚的、直観的に分かるような案内標識等の整備を進めたいと考えています。（リニア駅周辺整備担当部長）

災害時に役立つ案内や避難所看板等のあり方について
黒田 ころ



市議会へのご要望を映像配信しています。中津川市議会の本会議と常任委員会、特別委員会のライブ中継と録画映像をご覧いただけます。●録画映像 本会議と常任委員会、特別委員会のライブ中継を視聴できます。録画映像を、会議日、議員名、フリーワードの条件で検索して視聴できます。パソコンの他スマートフォン、タブレットでの視聴も可能です。詳しくは、中津川市のホームページ「中津川市議会 映像配信でご覧ください」市議会への直行便 市のホームページには、市民の皆様からの声をいただく「議会への直行便」があります。皆様の声をお待ちしています。



問 令和3年に加子母、山口、坂下、川上地区は国から過疎地域に指定されました。中津川市は「中津川市過疎地域持続的発展計画」を策定し地元説明会を開催するなど過疎地対策に取り組んでいます。①この3年間にどのような対策、または事業を行ったか伺います。②今後の過疎地対策をどのように考えているか伺います。③過疎地域から解除されるための要件は何ですか。

答 ①中津川市過疎地域持続的発展計画に基づき、水路整備や集落道改良、診療所医療機器設備の更新などを行ってきました。②人口減少、少子高齢化を少しでも食い止めるため、移住者の受け入れや市外への流出を抑制することが重要です。地域の皆様との対話を進め、市と地域協働で対策に取組めます。③次回以降の国勢調査結果で過疎地域の要件から外れた場合は、指定が解除されます。（定住推進部長）

過疎地対策について
吉村 俊廣

3月16日西幼稚園閉園式（昭和28年開園）

70年間ありがとう



園児と保護者・関係者による風船飛ばしと西幼稚園のシンボルであるメタセコイヤ

3月26日神坂幼稚園閉園式（昭和35年開園）

63年間ありがとう



3人の園児による太鼓演奏と地元神坂地区のみなさんの協力で記念餅つき大会

中津川市へ行政視察に来られました 令和5年度の受け入れ状況

来市月日	来市団体
6月27日	郡上市議会 濃飛横断整備促進特別委員会
7月5日	飯山市議会 産業民生常任委員会
7月12日	亀山市議会 会派「結」
7月20日	三豊市議会 議会運営委員会
8月1日	北塩原村議会
8月10日	上越市議会 会派「創風」
10月4日	奥州市議会 会派「奥州みらい」

来市月日	来市団体
10月12日	白川町議会
10月20日	栗東市議会 総務常任委員会
10月25日	大野市議会 中部縦貫自動車道等交通対策特別委員会
11月2日	貝塚市議会
11月15日	大泉町議会 総務文教常任委員会
1月23日	水戸市議会 会派「公明党水戸市議会」
2月2日	相模原市議会 会派「自由民主党相模原市議団」

議会開催状況 12月23日～3月27日

本会議	(4回)
総務企画委員会	(2回)
文教民生委員会	(2回)
産業建設委員会	(3回)
予算決算委員会	(5回)
議会運営委員会	(6回)
リニア中央新幹線対策特別委員会	(1回)
病院・医療等対策特別委員会	(1回)
議員連絡協議会	(2回)

令和6年6月定例会の日程

6月 4日 (火) 10時	本会議 (初日)
6月13日 (木) 10時	一般質問
6月14日 (金) 10時	一般質問
6月18日 (火) 10時	文教民生委員会
6月19日 (水) 10時	産業建設委員会
6月20日 (木) 10時	総務企画委員会
6月21日 (金) 10時	予算決算委員会
6月27日 (木) 10時	本会議 (最終日)

編集後記

小栗市長就任後初めての定例会でした。一般質問や委員会では、これまでの事業継承や公約に対する令和6年度の取り組みを伺う場面が多くあり、早速「市民と市長との対話集会」の参加募集が始まるなど、議会としても今後の舵取りを注視していきます。

2月に小池議員が第2子を出産されましたが、議員の産休・育休に対する法整備が明確ではない事もあり、中津川市議会会議規則により今回の定例会は欠席となりました。法整備を待つだけでなく、他の自治体の取り組みも参考にしながら、市民が政治に参加しやすい環境を整える必要性を感じました。